

令和3年度使用中学校用教科用図書（「教科名 英語」）の採択結果等について

広島大学附属三原中学校

| 種目 | 発行者 | 採択理由 |
|----|-----|---|
| 英語 | 開隆堂 | <p>○基礎・基本の定着に関わって 3年間の目標が明確に示されており，最終目標に向けた活動がスモールステップで配置されている。「即興力」育成のための活動や協働学習も取り入れられている。</p> <p>○主体的に学習に取り組む工夫に関わって 必然性のある場面・トピックのもとでパフォーマンス活動に取り組むことができるよう工夫されている。題材は他教科との関連や CLIL(内容言語統合型学習)を取り入れたものである。動画・音声のQRコードも付してある。</p> <p>○内容の構成・配列に関わって 発信・受容語彙が区別して示されている。文のつくりや内容の配置が段階を踏んでおり，適切である。また，基本本文を異なった文脈で繰り返し学習できるようになっている。</p> <p>○内容の表現や表記に関わって 特に初期における手書き文字に近い書体の使用やプログラム・シリーズごとの色分け，鮮明なイラスト・画・図表の提示など，見やすく理解を助けるつくりになっている。</p> <p>○言語活動に関わって 4技能5領域を駆使して自分の考えを理由を付けて表現したり，協働して問題解決にあたりたりする活動が充実している。また，テーマ・トピックが多岐にわたっている。</p> <p>○本校の研究に関わって 題材の多くに他教科に関連した内容が盛り込まれており，CLILへの対応が可能である。本校の研究の「横断的な知識」の獲得につながるものである。</p> |